

## 平成 26 年度 事業報告 検診センター

(東京都新宿区西新宿 2-4-1、新宿 NS ビル 4 階、延 97.55 平方米)

検診センターにおける平成 26 年次の事業は、5 月に職員健康診断を実施しました。対象は、榊原記念クリニック及び分院の常勤職員 78 名、および非常勤職員 10 名の計 88 名です。当院で検診を受けたのは 75 名、他院で受検は 2 名、未検者数は休職者の 1 名でした。休職者 1 名を除く職員 87 名の検診率は、他院での受検者 2 名を含め 100%でした。

自由診療枠での、特別外来診療(自費診療)件数は年々減少傾向が認められます。今年は 58 件で、前年と比較し 15%減少しました。特定療養費による外来予約診察は 933 件で、前年と比較して 32 件(3%)の減少でした。自由診療枠全体では 4%の件数減少を認めております。

「循環器ドック」の受検者総数は 113 名で、前年と比較すると 21 名(23%)の増加でした。その内訳は、個人を対象とした「循環器ドック」検診者数が 71 名で 昨年と比較して 19 名(37%)の増加がみられ、その要因は外国からの受検者数の増加でした。企業の検診件数は 42 名で、前年検診者数より 2 名(5%)の増加でした。収入総金額は、平成 25 年と比較して 43.3%の増加であり、開設以来最高の収入額でした。今後はますます外国からの受検者数の増加が見込まれると思われます。

個人を対象とした「循環器ドック」受検のきっかけとなったのは、検診センターのホームページやパンフレットを見て 48 名(67.6%)、知人やドック受診者、家族や他院医師からの勧め 12 名(16.9%)、病院の受診歴あり、以前から知っていたが 7 名(9.9%)、その他 4 名(5.6%)でした。ホームページ閲覧が受検のきっかけとなっているのは、毎年高い割合を示しています。

腹部超音波検査件数は、平成 26 年は 113 件と、前年と比較して 16%の増加でした。生活習慣病改善プログラム(生活・栄養・運動指導)の登録者も増えており 369 名で前年と比べて 22 名の増加がみられており、参加者数は年々増えています。セカンドオピニオン件数は 11 件と、昨年と比較して 5 件の減少がみられました。